

令和8年6月18日  
 福祉保健部感染症対策・薬務課

 新潟県感染症情報（週報速報版）をお知らせします  
 （令和8年第24週：令和8年6月8日から令和8年6月14日まで）

※新潟県感染症情報は「速報版」であり、前週公表した数値と異なる場合があります。

 ●今週の  
 トピック

## ◆麻しん（はしか）に注意をお願いします。（別紙1参照）

- 第10週（3/2～3/8）以降の県内での発生はありませんが、全国的には報告数が増えており、直近10年で最も多かった2019年に次ぐ水準で推移しています。麻しん（はしか）は、マスクや手洗いでは感染予防として十分でなく、ワクチンが重要です。麻しん（はしか）は、先進国でも重症化することもあり、1,000人に1人死亡するとされている感染症です。
- 発熱、発しんなどの麻しん（はしか）を疑う症状がある場合は、外出を控えるとともに、受診する場合には、事前に医療機関に連絡の上、医療機関の指示に従ってご対応いただくようお願いいたします。また、受診の際には、公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。
- ご自身の発症予防、重症化予防、集団としての感染拡大防止の観点から、麻しん・風しんワクチンの2回接種が重要です。お子様が定期接種の対象である1歳又は就学前1年間にある場合、積極的に早期の接種をご検討ください。
- また、ご自身やご家族の予防接種歴について確認をお願いします。2回の接種記録を確認できない場合は、必要に応じて医療機関にご相談ください。

※厚生労働省「麻しんの感染拡大防止に向けた国民の皆様へのメッセージ」（別紙2参照）

[麻しん（はしか）の国内外での報告増加に伴う注意喚起について - 新潟県ホームページ](https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kanyaku/1356868039539.html)  
<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kanyaku/1356868039539.html>

## ●定点報告

全県に警報を発令している疾病：なし

## ●全数報告

1類感染症	届出なし				
2類感染症	結核	3件	新潟市保健所管内	患者	70歳代男性
			新潟市保健所管内	無症状病原体保有者	10歳未満女性
			長岡保健所管内	無症状病原体保有者	70歳代男性
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2件	新潟市保健所管内	無症状病原体保有者	40歳代男性
			上越保健所管内	患者	20歳代男性
4類感染症	レジオネラ症	2件	新潟市保健所管内	患者	70歳代男性
			新発田保健所管内	患者	80歳代女性
	梅毒	1件	上越保健所管内	無症状病原体保有者	30歳代女性
5類感染症	百日咳	6件	新潟市保健所管内	患者	10歳未満女性
			新潟市保健所管内	患者	10歳未満男性
			新潟市保健所管内	患者	10歳代男性
			新潟市保健所管内	患者	30歳代女性
			長岡保健所管内	患者	10歳未満男性
			長岡保健所管内	患者	20歳代女性

次回は令和8年6月25日（木）発行予定です。